

令和4年度

練馬区立田柄第二小学校学校経営方針

校長 岩井 一雄

学校教育目標

- 元気な子供 ○ 考える子供 ◎ 思いやる子供

目指す学校

夢や希望をもって、自己実現の基礎づくりを進める学校

視点1 自分や他者を大切にする豊かな心を育むとともに、児童の規範意識を醸成する学校

視点2 指導法の改善に務め、家庭と連携し児童の願いも生かせる授業・行事を進める学校

視点3 児童が心身ともに健康で、不登校やいじめのない学校

視点4 児童が練馬区や地域、母校を誇りに思うとともに、地域・保護者から愛される学校

今年度の取組

- ◎ 学校がチーム「田二小」として視点1を目指し、家庭・地域と連携しながら進めていく。
- 「新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」に則った継続可能な教育活動を、児童からの発信も取り入れて、工夫して進める。
- 田二小スタンダードの定着を図り、全職員が共通の指導を行う。
- 新学習指導要領の完全実施を進める。道徳や外国語、プログラミング教育、タブレットパソコンを活用した教育など、新しい内容の理解を進め、指導の工夫に努める。
- 研究教科を道徳とし、児童に豊かな心を育て、互いに考えを深める力を育成する。

視点1 人権教育および豊かな心を育成する教育の推進

1. お互いのよさを認め合い、協力できる児童の育成
 - (1) 日常の取組の重視
児童の発想を生かした活動 あいさつ運動 児童の思考や学習態度の観察、面接の実施
 - (2) 心の教育を踏まえた道徳授業の充実
道徳授業の研修、道徳授業地区公開講座の工夫
2. 「美しい挨拶」を大切にした言語環境の整備
 - (1) 返事、あいさつの重視、教職員が率先垂範
 - (2) 立場や場に応じた適切な敬称継承と心遣い
3. 落ち着いて学べる学習環境の整備
 - (1) 花と緑に囲まれたうるおいのある学習環境の整備
校舎・整備の行き届いた校舎内外 植物や動物の飼育・栽培

- (2) 校舎前や校舎壁面の装飾、各種教育情報の掲示、各教室の整理整頓
- (3) ケヤキルーム(巡回型支援教室)、教育相談機能の連携と充実
 - 校内委員会を中心に教員、巡回教員、SC、専門員、心のふれ合い相談員、校外諸機関との連携
 - 担任一人で抱え込まず、組織的対応
 - 特別支援教育の手法を取り入れ、一人一人の困り感をなくす指導を推進
 - 個別指導計画に基づいた指導の推進

視点2. これからの社会の担い手となる児童に生きて働く授業を通して育成する

1. アクティブラーニングの手法を取り入れた思考力・判断力・表現力の育成
 - (1)グループでの話し合い活動の時間の確保 1時間の中で考える時間の設定
コロナ対応時は一斉指導の中で、教師が児童の考えを深めさせる発問を工夫する
 - (2)講師を召喚した研修会の実施
 - (3)幼保・小中連携による研究の充実
 - (3)練馬区キャリアパスポートを活用したキャリア教育の実施
2. 授業のねらい、学ぶ意欲を大切にした授業の実施
 - (1)導入・板書計画、ノート指導の工夫
 - (2)日常的なタブレットパソコンの活用
3. わかる授業を進めるための指導体制の充実
東京ベーシックドリルの活用、習熟度別授業の充実、交換授業や合同授業の実施
4. 基礎・基本の充実
朝のモジュール学習、朝読書(1～4年)、家庭学習・補習学習の充実(タブレットパソコン活用、学校図書館の有効活用(読書旬間、読み聞かせ、探検ラリー おすすめの本紹介等)
校内研究で道徳科を取り上げ、児童の心を育て、互いに考えを深めることができる児童の育成を目指す授業改善)
5. プログラミング教育の推進
算数、理科など、さまざまな教科でプログラミング的思考を取り入れた授業を工夫する。

視点3 健康教育、安全教育を充実させるとともに、心の健康の基礎を養う

1. 体力の向上
 - (1)取組カードの活用
 - (2)体育科授業の充実
体力テストによる授業改善、専門家の指導
2. 安全教育の充実
 - (1) 様々な危機的な状況を想定した安全指導、避難訓練、セーフティー教室、防災訓練

- (2) 安全に関するさまざまな活動を行い、自助・共助の態度育成
- 3. 心の教育の充実
 - (1) 不登校やいじめのない学校づくり
 - (2) 一人一人の児童を深く理解した教育活動の推進
- 4. 食に関する指導の充実
 - (1) 給食を中心とした食に関する指導の充実
 - (2) 民間委託業者との連携
- 5. 健康に関する教育の充実
養護教諭や学校医の先生による指導、体育(保健領域)の充実
- 6. 家庭と連携した「早寝 早起き 朝ごはん」の取組

視点4 地域を愛し、学校を愛する心を養う

- 1. コロナ禍にあっても実施でき、児童の発想と地域力を生かせる体験的活動の充実
 - (1) 地域の方を招いた体験学習の充実
練馬大根づくり(3年) 盆栽教室(4年) 茶道体験(6年)
能教室(6年) 落語教室(4年)など
 - (2) 児童の思いや願いをもとにした主催行事への転換
ホタル観賞会 葉かげの集い 卒業餅つきについては、主に高学年児童からの願いをもとに、実施可能な内容・形態を再構築していく。

働き方改革に関する事項.

- 時数軽減モデル校として担任の時数軽減による計画的な職務の遂行を進めることにより、在校時間が週55時間以上にならないようにする。
- 時刻通りに会議を始め、時間短縮に努める。そのために結論から話すようにする。
- 退勤時刻までに連絡、相談を終え、お互いの時間を尊重する。
- 長期休業中の閉庁日の設定
- 毎週水曜日を定時退勤日とする。